

一九九五年六月二十五日
発行印刷



第78卷 第4号

史学・地理学・考古学

論 説

- 奈良時代の土地管理と小字地名的名称……………金 田 章 裕 (1)
- 古典期アテナイにおけるフィリアと共同体……………栗 原 麻 子 (35)
——「何人でも欲するもの」による訴追について——
- 尚書の銓衡の成立……………佐 藤 達 郎 (69)
——漢代における「選挙」の再検討——
- 明代の柴薪銀について……………伍 躍 (98)
——徭役と官僚収入の関係——
- 一九世紀フランスの貴族と近代国家……………上 垣 豊 (124)
——七月革命の前と後——

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

受贈図書

(一九九四年七月二日、
一九九四年九月八日)

- 専修史学(専修大学歴史学会) 二六
- 史学雑誌(史学会) 一〇三一六、七
- 史迹と美術(史迹美術同政会) 六四一六、七
- 史滴(早稲田大学東洋史懇話会) 一四
- 経済研究(一橋大学経済研究所) 六四一三
- 信濃(信濃史学会) 四六一七、八
- 桃山歴史・地理(京都教育大学史学会) 二八
- 経済論集(京大大学院経済学研究科) 八
- 人類学雑誌(日本人類学会) 一〇二一三
- 人文論叢(福岡大学総合研究所) 二六一
- 一
- 歴史手帖(名著出版) 二二一八、九
- 経済論集(対倉大学校経済研究所) 三三
- 一四、三三一
- 古代文化(古代学協会) 四六一八
- 富士論叢(富士短期大学学術研究会) 三
- 九一
- アジア研究所所報(亜細亜大学アジア研究所) 七五

播磨国大部荘現況調査報告書(兵庫県小野市教育委員会) N

東大寺領大部荘荘域現況図(兵庫県小野市教育委員会) 一一一、二

立命館文学(立命館大学人文学会) 五三

五

海南史学(高知海南史学会) 三二

日本民俗学(日本民俗学会) 一九八、一

九九

紀州経済史文化史研究所紀要(和歌山大学紀州経済史文化史研究所) 一四

岡山市立オリメント美術館研究紀要 一一、二

Bulletin for Korean Historical Studies (National History Compilation Committee, Republic of Korea) 5

社会科学論叢(長崎大学教育学部) 四八

研究紀要(新潟県立文書館) 一

新潟県立文書館年報 二

史学(三田史学会) 六三三四

日本史研究(日本史研究会) 三八四

一橋論叢(一橋大学一橋学会) 一一二

二

芸林(芸林会) 四三一一三

日本歴史(日本歴史学会) 五五六

はこだて(函館市史編さん室) 二〇

boletín 47-48 editorial (DE EL COLEGIO DE MEXICO)

boletín 49-50 editorial (DE EL COLEGIO DE MEXICO)

東方学会報(東方学会) 六六

歴史学報(歴史学会) 一四〇、一四二

経済学研究(九州大学経済学会) 五九一

五・六

社会経済史学(社会経済史学会 上智大) 六〇一一

史学研究(広島史学研究会) 二〇五

奈良国立文化財研究所年報 一九九三

平城京発掘調査出土木簡概報 長屋王家木簡(奈良国立文化財研究所) 五

鹿児島経大論集(鹿児島経済大学経済学部学会) 三五一一

神道史研究(神道史学会) 四二一三

人文研究(小樽商科大学) 八八

熊本研究文獻目録 人文編(熊本県) N

アジアフォーラム(大阪経済法科大学アジア研究所) 九

韓国史研究叢報(国史編纂委員会) 八五

釜大史学(釜山大学校史学会) 一八

東方学(東方学会) 八八

会 告

去る六月八日に開催されました史学研究会理事・評議員会におきまして、左記の事項が可決、承認されました。

記

- 一、平成六年度 決算報告
- 一、平成七年度 予算案
- 一、役員交替
- (1)常務理事 永田英正、服部良久、理事 青木伸好(逝去)、朝尾直弘、浅香正、小野和子、小野山節、狩野直禎、評議員 河原純之、小玉新次郎、藤井学、堀井徹夫の諸氏の退任。
- (2)理事に石原潤(監事より)、鎌田元一、藤井譲治、森時彦(以上評議員より)、評議員に石川義孝、川北稔、小山哲、高橋秀直、永井和、中尾芳治、濱田正美、水本邦彦の諸氏を選任。
- (3)常務理事に成田孝三氏(理事より)、夫馬進氏(評議員より)、監事に杉橋隆夫氏(評議員より)を選任。
- (4)旧常務理事 永田英正氏、服部良久氏は理事に復帰。

一、来年度(平成八年一月請求の)会

費から、収入会計の年度期間が四月から三月になるように調節すること(なお現在は一月から十二月となっております)。

『史林』投稿規定

本誌の投稿規定は次の通りです。

- ◇資格 本会会員であること。
- ◇投稿受付原稿の種類、長さ
- 論説 四〇〇字詰八〇枚以内
- 研究ノート 四〇〇字五〇枚以内
- 研究動向 四〇〇字詰五〇枚以内
- 書評 四〇〇字詰二〇枚以内
- 紹介 四〇〇字詰三枚程度
- ◇論説には四〇〇字以内の「要約」と「欧文要約」を添付のこと。
- ◇研究ノート・研究動向・書評には、「欧文タイトル」のみ添付のこと。
- ◇注は各章末に入れること。

送り先 史林編集委員会

〒六〇六 京都市左京区吉田本町

京大文学部内

編集後記

今号は、投稿に書評・紹介等がなかったため、論説五篇という構成となりました。むろん、雄篇の多いことはもって誇りとすべきことではありますが、「大艦巨砲主義」の弊を避け、豊かな誌面作りのためにも、会員各位の書評・紹介への積極的御投稿をお願い申し上げます。

本号の訃告にもありますように、宮崎市定先生がお亡くなりになりました。心より哀悼の意を表します。(石)

本誌には文部省科学研究費補助金研究成果公開促進費が交付されており、

一九九五年六月二五日印刷 定価二二〇〇円
一九九五年七月一日発行 送料六〇円

史 林 第七八巻第四号(通巻第三九二号)

京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内

発行人 史 学 研 究 会

振替京都〇二〇七〇二二五二五番
理事長 服 部 春 彦

印刷所

京都市下京区七条御所内中町五〇
中村印刷株式会社

史学研究会大会・総会のお知らせ

左記のごとく、本年度の史学研究会大会および総会を開催いたしますので、多数御出席下さい。

日時 平成七年十一月二日(木) 午後一時
場所 京大会館

京都市左京区吉田河原町一五―九
電話(七五二)八三一―

公開講演

ガンダ―ラ美術に関する最近の発掘成果

小谷仲男

一上級武士の十七世紀

朝尾直弘

なお一昨年度より大会・総会は、右記のごとく京大会館にておこなうことになりました。従来の楽友会館とお間違えのないよう御注意ください。京大会館へは、市バス東一条下車ののち南西に入るか、京都バス荒神橋下車ののち北東へ入るのが便利です。

史学研究会

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. LXXVIII No. 4 July 1995

CONTENTS

Articles :

- KINDA Akihiro: The State Control of Land and the Place
Designation System in the Nara Period (1)
- KURIHARA Asako: 'Philia' and the Polis in Classical Athens..... (35)
- SATO Tatsuro: The Formation of the Evaluation System
under the Imperial Secretary: A Reconsideration of
" Election " in the Han Period..... (69)
- WU Yue: A Study of The *Chaixinyin* 柴薪銀 in the Ming
Dynasty: with a Brief Discussion about the Relationship
between the Corvée System and Bureaucrats' Salaries.....(98)
- UÉGAKI Yutaka: La noblesse française et l'État moderne au
XIX^e siècle.....(124)

Miscellaneous :

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI

(The Society of Historical Research)

Kyoto University, Kyoto, Japan

ISSN 0386—9369